

2020年核爆75周年へ 2019年ナガサキ 原水爆禁止世界大会 と “核兵器なくそう女性のつどい” 国際民婦連 (WIDF) 加盟団体から連帯メッセージ

今年の「核兵器なくそう女性のつどい」は8月8日夜、長崎で開催。国内外から720人が参加しました。婦団連からは柴田真佐子会長がWIDFも代表して参加、つどいではWIDF加盟団体からの連帯メッセージを紹介し、各国女性と交流しました。WILPF（婦人国際平和自由連盟）米国支部のヌーリさんは、米国で共同行動をしているWIDFの日本代表と会えて嬉しいと語りました。



世界大会と“女性のつどい”に寄せられたメッセージ

地中海地域女性の会・イタリア

広島、長崎への原子爆弾投下から74年—
 私たちは今年も他の反核団体とともに、核戦争は人類の生存と地球の生態系を脅かすこと、核抑止論は幻想に過ぎないことを訴えます。

イタリアは「非核保有国」ですが、米国の同盟国でありNATOのメンバーとして、米国の核爆弾と基地を受け入れています。

私たち反核団体は、核兵器禁止条約への加入を求める多くの署名を集め、昨年9月26日の国際核兵器廃絶デーに政府に提出しました。私たちは、イタリア政府がこの条約採択に「棄権」したことに憤り、2020年までの条約発効に貢献すること、そしてNATOを離脱することを求めています。

すべての核保有国と核の傘のもとにある国は、核の増強をやめさせるために努力すべきです。

核廃絶が優先事項となり、核軍縮の長い歴史に終止符が打たれることを求めます。

2019年世界大会と核兵器なくそう女性のつどいが大きく成功し、そこに私たちのメッセージが届くことを願っています。

ギリシャ女性連合

8月6日夜8時、アテネのアクロポリスでの反帝デモに参加します。米国、NATO、EUは世界の人々を脅かす戦争を企て、中ロ競争を激化させています。原子爆弾投下から74年の現在、ギリシャ政府はNATOの基地を維持するだけでなく新基地建設計画を実施する予定です。国民のための政策を実施せずNATOには莫大な軍事費を出しています。

私たちは要求します。

・ソウダ基地およびギリシャにおけるすべてのユーロ大西洋基地と本部を閉鎖すること

- ・海外におけるNATOとEUのすべての軍事任務から撤退すること
- ・アラクソス港とギリシャの他の地域に核を持ち込まないこと
- ・核兵器を廃絶し核実験を禁止すること
- ・NATOとEUからギリシャを解放すること

ポルトガル民主女性運動 (MDM)

世界大会と女性のつどいが成功し、核兵器のない平和な世界を求める新たな女性の叫びが発せられることを願います。

米国の中距離核戦力全廃 (INF) 条約離脱とNATOの支持により、世界は新たな危機に直面しています。

連帯は私たちの武器です。日本女性の平和運動のメッセージをポルトガルやヨーロッパの機関、団体に届け、ともにたたかいます。

8・14「慰安婦」メモリアルデー

韓国の元「慰安婦」金学順 (キムハクスン) さんが1991年に初めて名乗り出た日を記念して、8月14日は日本軍「慰安婦」メモリアルデーとなっています。韓国、フィリピン、また日本各地でも、問題解決を求める集会やデモが行われました。



フィリピンの団体リラ・ピリピーナの集会

8・14 行動の呼びかけ

ガブリエラ (フィリピン女性団体連合)

第2次大戦終結後74年にして、日本の残虐行為の犠牲者に対する正義はいまだ確立していません。犠牲者への正義とは、公式・公開の謝罪、戦争中の記録の開示、犠牲者への個別の補償、「慰安婦」問題の歴史的な位置づけです。

私たちは、犠牲者に対する正義の実現とともに、世界各地で膨大な性暴力の犠牲者を生み出している軍国主義と侵略戦争をやめることを要求します。

お知らせ

▼『女性白書 2019 女性差別撤廃条約 40周年—世界と日本の到達・課題』

林 陽子 山下泰子

今野久子 都留民子 志田陽子 ほか

各分野の最新資料・統計 3300円＋税

▼婦団連ツアー チェコ／平和・交流

10月9日～10月16日 8日間定員30名

申込9月9日 378,000円＋空港税他

プラハ周遊、女性団体交流

国際カンパのお願い

婦団連は、ジェンダー平等、女性の人権、恒久平和を求めて活動する国際民主婦人連盟の執行委員として活動しています。

朝鮮半島の平和プロセスで新たな情勢が切り開かれるなか、アジアと世界の非核・平和実現のため、国際連帯活動はますます重要です。

婦団連の国際活動は皆様のカンパで支えられています。日頃のご支援に感謝申し上げますとともに、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

振込先・日本婦人団体連合会

郵便振替 00160—4—59402